

文京区補助金等チェックシート

所属 保健衛生部生活衛生課

1 補助金の名称等

30年度調査

補助金の名称	公衆浴場施設設備小規模改修費補助金								
根拠規定等	文京区公衆浴場施設設備小規模改修費補助要綱								
創設年月	平成	22	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	8年	終了予定年月	
直近の見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕			
見直しの内容									
予算科目	款	項	目	大事業		中事業		実施計画事業番号	
	06 衛生費	01 保健衛生費	01 保健衛生総務費	6公衆浴場補助等		2施設整備費等補助			
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

2 補助金の概要

補助目的	公衆浴場の維持管理に必要な小規模改修に係る経費の一部を補助することにより、公衆浴場経営の安定と振興を図り、区民の入浴機会を確保し、もって区民の保健衛生の向上に資することを目的とする。								
補助事業等の内容	既設公衆浴場に必要と認められる改修。(げた箱、傘入れ、扉・シャッター、建具、ロッカー、天上、壁、床の塗装・貼り替え等、トイレ改修、タイル、カラン・シャワー、鏡等)								
補助対象経費の内容	既設公衆浴場に必要と認められる改修。(げた箱、傘入れ、扉・シャッター、建具、ロッカー、天上、壁、床の塗装・貼り替え等、トイレ改修、タイル、カラン・シャワー、鏡等)上限100万円 改修に要する額の合計が100万円未満の改修及び他の公的助成制度の対象となっている改修は除く。								
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他 [特定の相手方に補助している場合は具体的に記入]								
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率) <input checked="" type="checkbox"/> 定額 (補助額 1,000,000円を上限とする) <input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input type="checkbox"/> その他 [その他の場合は具体的に記入] [定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入] 補助対象事業に要する額とし予算の範囲内とする。ただし、1浴場につき100万円を上限とする。								
公募の状況	無し								
実績報告書時における用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (工事完了後の写真及び現地確認)								
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独 <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	負担割合	区	国	都	補助対象者			
		上乗せの内容・理由							

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金 については 不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

4 交付実績

(件、千円)

項目	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
交付(見込み)件数	1	1	2	2
決算(予算)額	1,000	1,000	2,000	2,000
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	1,000	1,000	2,000	2,000
29年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)	白山浴場:床張り替え、換気ダクト交換トイレ改修工事等 豊川浴泉:屋根塗装、玄関塗装、浴室内タイル修繕工事等			

5 課題及び今後の方向性

区民が公衆浴場を安心・安全かつ快適に利用をする事が出来るために、公衆浴場施設設備小規模改修費補助事業は今後も必要である。